

令和6年度学校評価 アンケート集計結果（課題と今後の取り組み）

令和6年12月にご協力をいただいた学校評価アンケートの結果をご報告いたします。

学校評価は、年度初めに設定した教育目標やそれを実現させるための取組などについて成果と課題を確認し、今後の改善策を含めて次年度の教育課程の編成に生かすために学校が行う自己評価です。子どもたちの回答や保護者の皆さまからいただいた回答と教職員の回答を合わせ、この評価結果に基づいて学校運営や指導方法等の改善につなげていきたいと考えています。

【アンケートの結果】（有効回答数 児童：186 保護者：85 教職員：12）

① 評価

A…「そう思う」 B…「どちらかというと思う」 C…「どちらかというと思わない」 D…「思わない」

②肯定的回答（A+B）を下記の条件で整理し、A・B・Cの3段階で評価を集約しました。

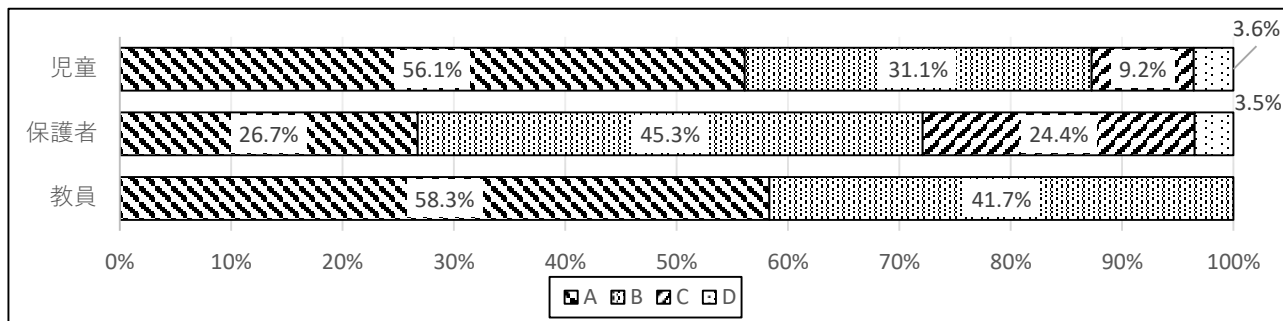
A…肯定的回答が90%以上 本校の教育活動に対する満足度が高いものとして、次年度に引き継ぐ
B…肯定的回答が70%以上 満足度は高いが、一部に課題がある
C…上記A、B以外 次年度の課題として改善を図る必要がある

【質問1】

〔児童〕 自分から進んで授業や家庭学習に取り組んでいますか。

〔保護者〕 お子さんは、自分から進んで学習に取り組んでいる。

〔教職員〕 児童の学習意欲を高め、主体的に学習する態度の育成を図っている。

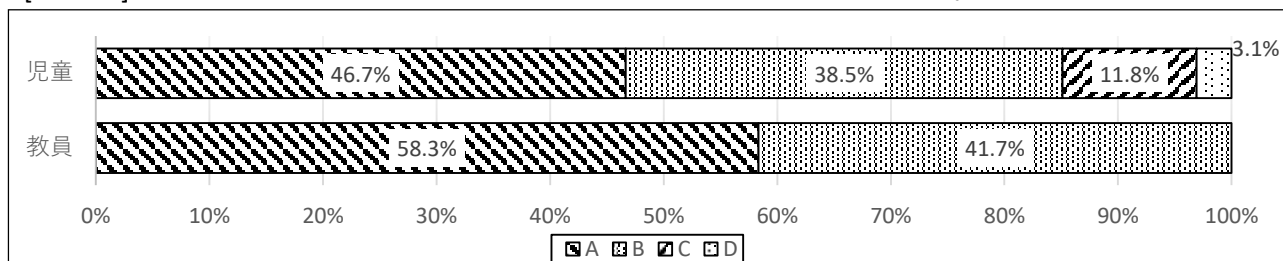


	A	B	C	D	A+B	評価	達成状況
教員	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	100.0%	A	B
保護者	26.7%	45.3%	24.4%	3.5%	72.1%	B	
児童	56.1%	31.1%	9.2%	3.6%	87.2%	B	

【質問2】

〔児童〕 授業の中で、今まで学習したことを使って考えたり、友達の考えを聞いて自分の考えを広げたりしていますか。

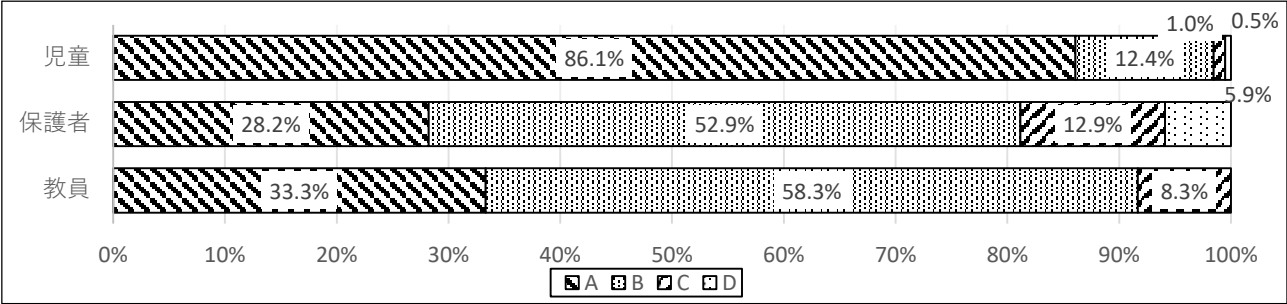
〔教職員〕 主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくりに努めている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	100.0%	A	B
児童	46.7%	38.5%	11.8%	3.1%	85.1%	B	

【質問3】

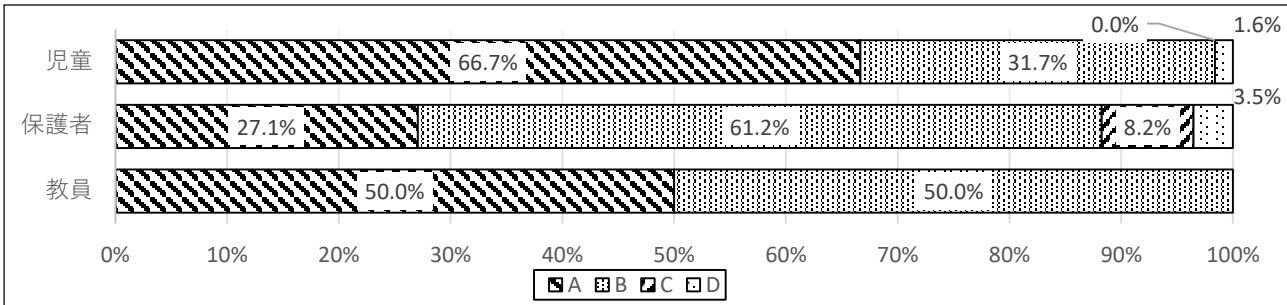
- [児 童] タブレットパソコンを学習に活かすことができますか。
- [保護者] 学校は、ICT機器（タブレットパソコン等）の活用により、分かりやすい授業の実施や子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。
- [教職員] タブレット端末やICT機器を活用し、主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくりを行っている。



	A	B	C	D	A+B		達成度
教員	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	91.7%	A	A
保護者	28.2%	52.9%	12.9%	5.9%	81.2%	B	
児童	86.1%	12.4%	1.0%	0.5%	98.5%	A	

【質問4】

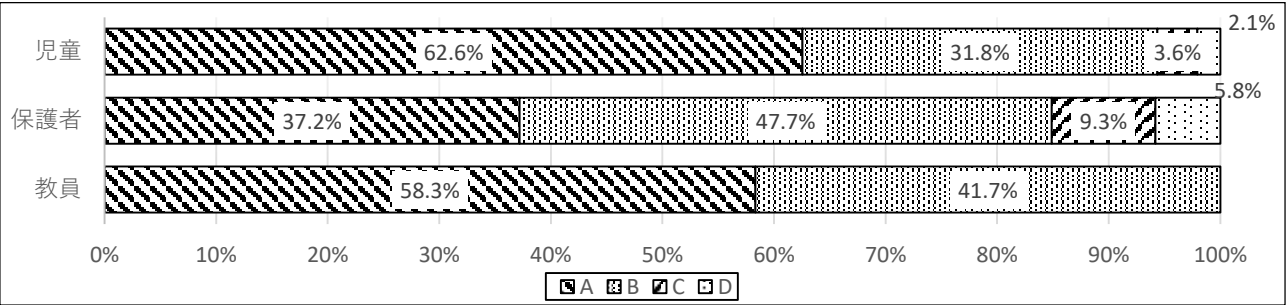
- [児 童] 学校の勉強はわかりますか。
- [保護者] 学校は、子どもの学力の定着や向上に向けた授業を行っている。
- [教職員] 基礎学力の定着や向上に向けて、授業づくりや家庭学習等の内容を工夫している。



	A	B	C	D	A+B		達成度
教員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	27.1%	61.2%	8.2%	3.5%	88.2%	B	
児童	66.7%	31.7%	0.0%	1.6%	98.4%	A	

【質問5】

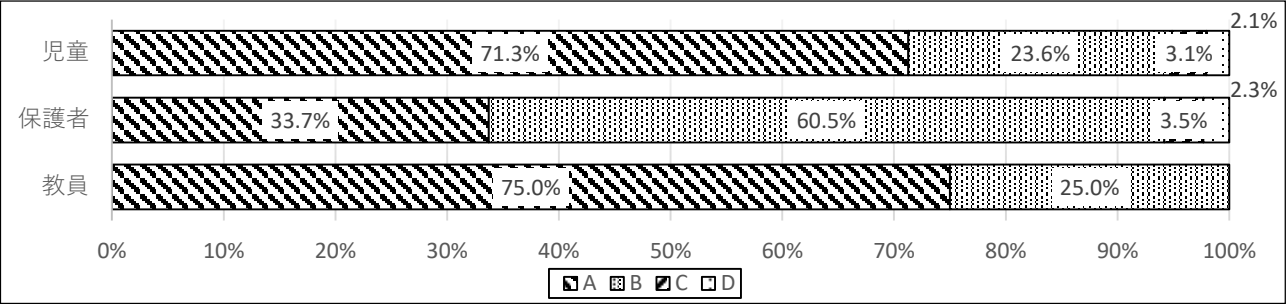
- [児 童] 先生や友達は、自分のことを大切にしてくれていると感じますか。
- [保護者] 学校は、児童の人権を尊重し、一人一人が大切にされるよう取り組んでいる。
- [教職員] 児童の人権を尊重し、一人一人が大切にされる学級づくり・授業づくりに取り組んでいる。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	37.2%	47.7%	9.3%	5.8%	84.9%	B	
児童	62.6%	31.8%	3.6%	2.1%	94.4%	A	

【質問 6】

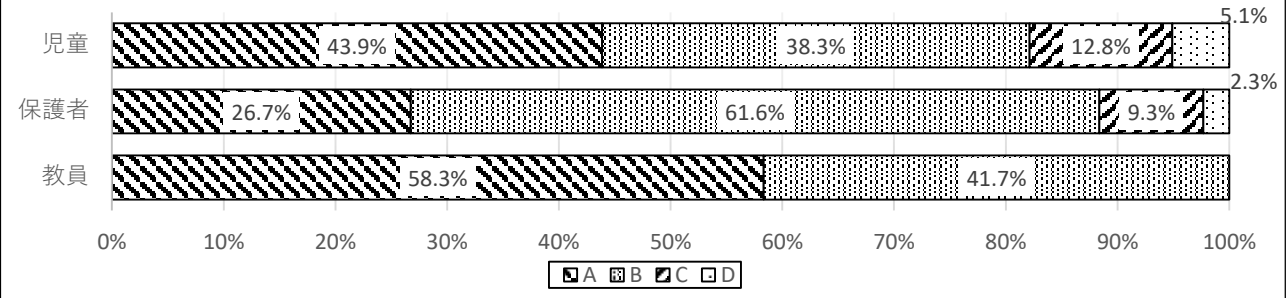
- [児 童] あなたは、命や人の気持ちを大切に、いじめをしないように気を付けていますか。
- [保護者] 学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をととして、自分と友達の命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。
- [教職員] 道徳科の時間を含めた全教育活動を通して、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。



	A	B	C	D	A+B		達成度
教員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	33.7%	60.5%	3.5%	2.3%	94.2%	A	
児童	71.3%	23.6%	3.1%	2.1%	94.9%	A	

【質問 7】

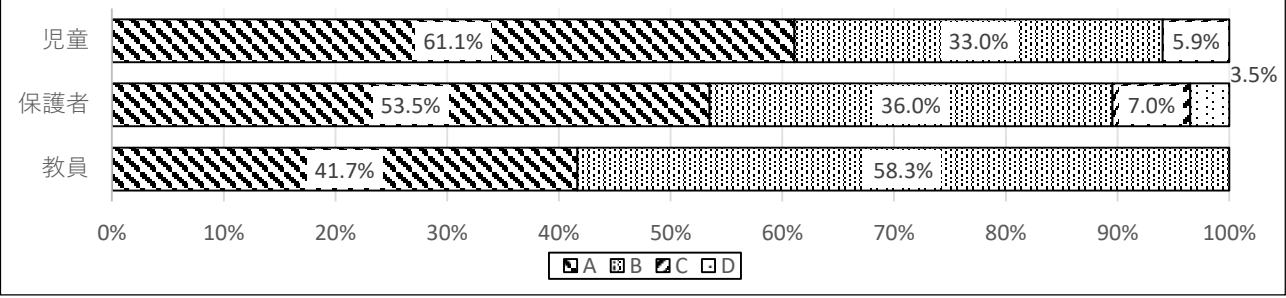
- [児 童] いじめのない学校だと思いますか。
- [保護者] 学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。
- [教職員] いじめの早期発見、早期対応、未然防止に努めている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	100.0%	A	B
保護者	26.7%	61.6%	9.3%	2.3%	88.4%	B	
児童	43.9%	38.3%	12.8%	5.1%	82.1%	B	

【質問 8】

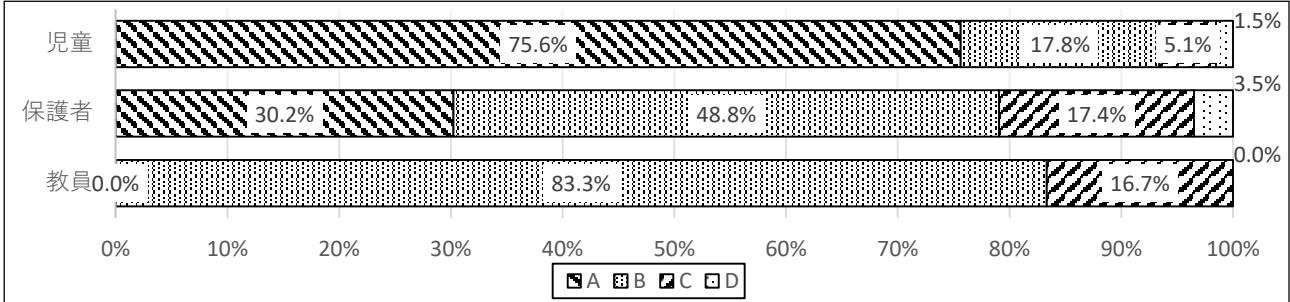
- [児 童] 学校は楽しいですか。
- [保護者] お子さんは、楽しく学校に通っている。
- [教職員] 児童は、楽しく学校に通っている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	53.5%	36.0%	7.0%	3.5%	89.5%	B	
児童	61.1%	33.0%	5.9%	0.0%	94.1%	A	

【質問 9】

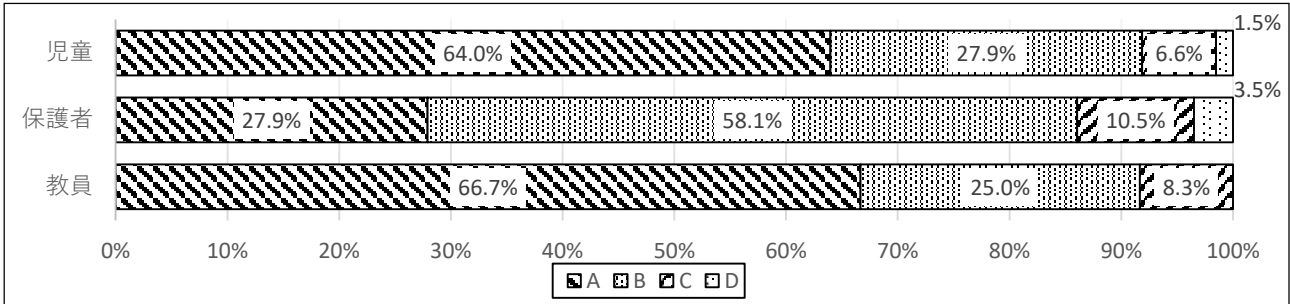
- [児 童] お家の人・家族・先生・地域の人にあいさつをしていますか。
[保護者] お子さんは、家族・友達・教職員・地域の人に進んであいさつをしている。
[教職員] 児童は、家族・友達・教職員・地域の人に進んであいさつをしている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	83.3%	B	B
保護者	30.2%	48.8%	17.4%	3.5%	79.1%	B	
児童	75.6%	17.8%	5.1%	1.5%	93.4%	A	

【質問10】

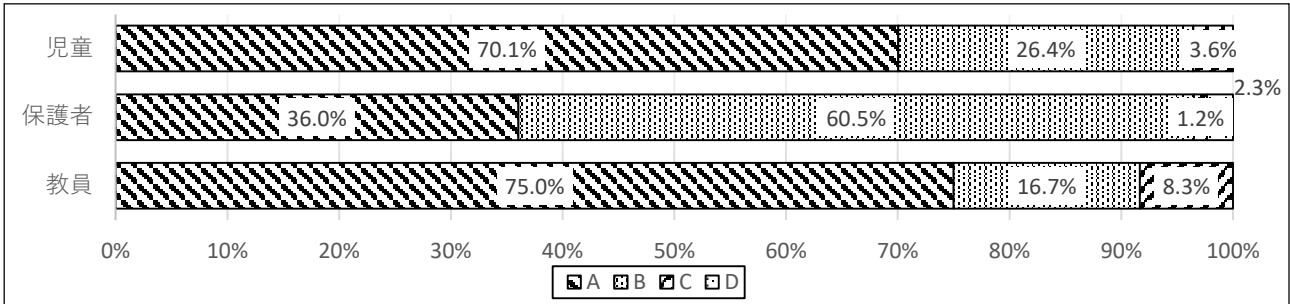
- [児 童] 学校でたくさん運動をしたり、健康に気を付けたりして生活していますか。
[保護者] 学校は、児童の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる。
[教職員] 児童の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	66.7%	25.0%	8.3%	0.0%	91.7%	A	A
保護者	27.9%	58.1%	10.5%	3.5%	86.0%	B	
児童	64.0%	27.9%	6.6%	1.5%	91.9%	A	

【質問11】

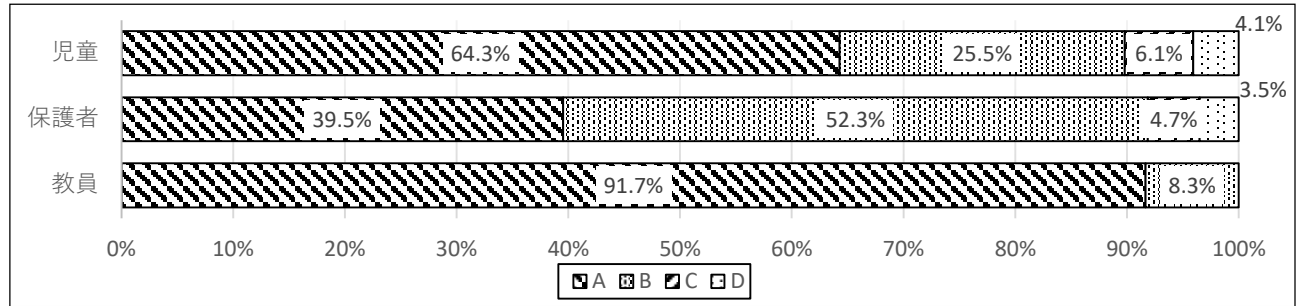
- [児 童] 交通ルールや学校のきまりを守り、安全に気を付けて生活していますか。
[保護者] 学校は、児童の安全に配慮し、緊急時に備え安全な行動がとれるよう、訓練や指導を行っている。
[教職員] 児童の安全に配慮し、緊急時に備え安全な行動がとれるよう、訓練や指導を行っている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	75.0%	16.7%	8.3%	0.0%	91.7%	A	A
保護者	36.0%	60.5%	1.2%	2.3%	96.5%	A	
児童	70.1%	26.4%	3.6%	0.0%	96.4%	A	

【質問12】

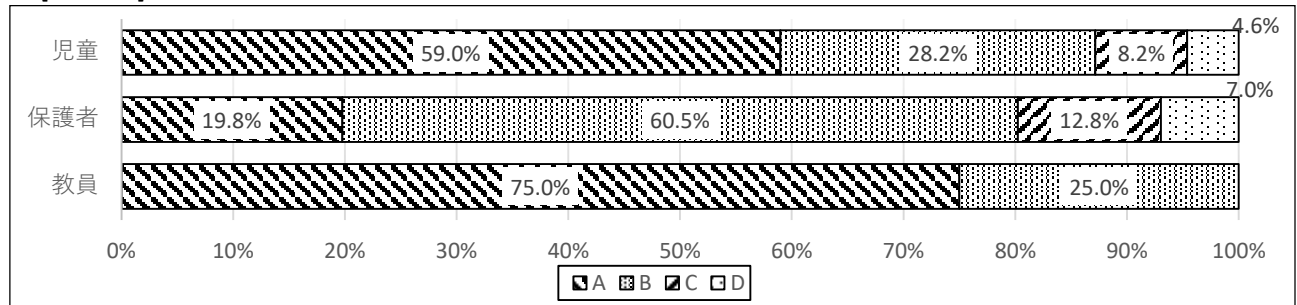
- [児 童] 家族に学校のことを話していますか。
- [保護者] 学校は、学校だよりや学級通信、ホームページ等を通して教育活動の様子が分かるよう、情報発信に努めている。
- [教職員] 学校だよりや学級通信、ホームページ等を通して教育活動の様子が分かるよう、情報発信に努めている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	39.5%	52.3%	4.7%	3.5%	91.9%	A	
児童	64.3%	25.5%	6.1%	4.1%	89.8%	B	

【質問13】

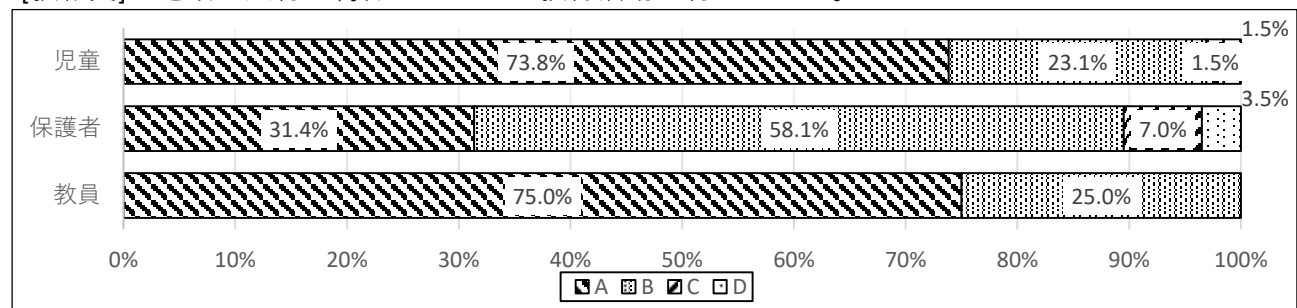
- [児 童] 困ったことがあれば、先生に相談できますか。
- [保護者] 学校は、児童・保護者が気軽に相談できる体制を整えている。
- [教職員] 児童・保護者が気軽に相談できる体制を整えている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	A	B
保護者	19.8%	60.5%	12.8%	7.0%	80.2%	B	
児童	59.0%	28.2%	8.2%	4.6%	87.2%	B	

【質問14】

- [児 童] ゲストティーチャーに教えてもらったり、地域のことを学習したりするのは楽しいですか。
- [保護者] 学校は、地域の人材や特徴を生かした教育活動を行っている。
- [教職員] 地域の人材や特徴を生かした教育活動を行っている。



	A	B	C	D	A+B		達成状況
教員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	A	A
保護者	31.4%	58.1%	7.0%	3.5%	89.5%	B	
児童	73.8%	23.1%	1.5%	1.5%	96.9%	A	

考察と来年度の取組に向けて

【概観】

今年度、評価項目の見直しを行いました。子どもたちの学校生活が充実しているか、学校という場所が、安心して子どもたちが学ぶことのできる環境になっているかを振り返るため、新たに質問4、5、6、7、8、13を追加しました。

アンケートの結果を概観してみると、質問9のあいさつをしているかという項目を除いて、児童、保護者、教職員の80%以上が肯定的評価をしているという結果となりました。

【考察】

新たに設けた質問の結果を見ると、「先生や友達は、自分のことを大切にしてくれていると感じますか」という質問に対して94.4%の児童が、「命や人の気持ちを大切にしていじめをしないように気を付けていますか」という質問に対して94.9%の児童が、また、「学校は楽しいですか」という質問に対して94.1%の児童が肯定的な回答をしています。

本校では、令和3年度から「自分のこととして捉え、他者と共によりよく生きようとする児童の育成」をテーマに道徳科の研究に取り組んできました。この間、道徳科の授業を中心に学校の教育活動全体において、友達と対話する中で様々な考えにふれ相手の意見を受け入れながら自分をじっくり見つめることや友達の考えを聞いて自分の考えをさらに広げていくこと、また、一人一人がよりよい学級や学校を自分たちの手で創るという意識が持てる教育活動を展開し、その中で、それぞれの良さががんばりを認め励ますことで児童の自己有用感や自己肯定感を高めていくことができるような取組を進めてきました。その取組の成果がアンケート結果に表れたのではないかと考えています。

しかし、一方で「いじめのない学校だと思いますか」という質問に対しては、82.1%の児童が肯定的な回答をしているものの、他の項目と比べて「どちらかというとそう思わない」と回答した児童の割合が高く、保護者、教職員の回答との間に差があることに課題を感じています。また、「困ったことがあれば先生に相談できますか」という質問に対しても「どちらかというところ」と回答した児童、保護者の割合が他の項目と比べて高く、相談しやすい体制を工夫することが必要だと考えています。

【来年度に向けて】

アンケートの結果から、令和6年度の教育活動について概ね良好であったと評価することができました。来年度については、本年度の取組をベースにして、①主体的に学ぶ子どもの育成、②いじめのない学校づくり、③相談しやすい学校・先生、の3つの取組を充実させ、改善に努めていきたいと考えています。特に、いじめは人が見ていないところで起こります。「起こる」ということを前提に、アンケートによるスクリーニングや子どもたちの学校生活の様子や訴えからいじめを認知する感度を高くし、早期発見、未然防止に努め安心・安全な学校づくりにつなげていきます。また、学校の教育活動について、学校だよりや学年通信、保健だよりなどを通じて、学校の教育活動の様子をお知らせするとともに、教育活動の目的やねらいなどもあわせてお伝えしながら情報発信の充実にも力を入れたいと考えています。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。